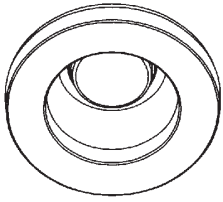


## 取扱説明書

住宅用照明器具（ダウンライト）

保管用

施工説明付き



品番 LGB72221LU1 LGB72271LU1

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

### 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店  
または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



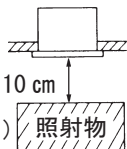
分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれ  
があります。



必ず守る

●照射物近接限度内にドア閉開範囲や家具  
などの可燃物が近づかないように注意する  
守らないと、照射物の変色、  
火災のおそれがあります。



照射物近接限度 10 cm  
(ドア・家具・布などの可燃物)



禁止

●アルカリ系洗剤は使用しない  
強度低下により破損し、落下するおそれ  
があります。



**注意**

●照明器具には寿命があります。  
設置して 10 年経つと、外観に異常が  
なくても内部の劣化は進行しています。  
点検・交換してください。

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない  
火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



必ず守る

点検せずに長期間使い続けると  
まれに火災、感電、落下などに  
至る場合があります。

◎ 1 年に 1 回は別紙安全チェックシート  
に基づき自主点検してください。



禁止

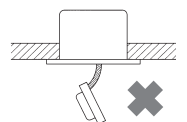
●お手入れの際は電源を切る  
通電状態で行うと、感電の原因となる  
ことがあります。

●LEDを直視しない  
目の痛みの原因となることがあります。

●器具配線やコネクタを過度な力で  
引っ張らない  
充電部露出による感電の原因となること  
があります。

●LEDユニットがぶら下がった状態で  
使用しない

充電部露出による感電の原因  
となることがあります。



# 施工説明

## 安全上のご注意

必ずお守りください

### 警告

#### ■天井

- 次のような場所には取り付けない  
火災、落下によるけが、天井材破損のおそれがあります。

- ・強度のない薄い天井面
- ・ロックウールなどのやわらかい天井面
- ・傾斜角 55 度を超える天井面



禁止

- ◎ この器具は天井面埋め込み専用です。
- ◎ 石こうボード（9mm以上）に取り付けできます。

- 特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には取り付けない

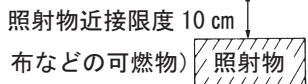
過熱して火災のおそれがあります。

日本照明工業会SB・SGI・SG形適合品  
マット敷工法 ブローイング工法



- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付ける

守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



必ず守る

- 本体を埋込穴に確実に押し込む  
押し込みが不十分な場合、ガタツキ、器具落下のおそれがあります。

#### ■壁スイッチ

- 調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する

指定以外のライトコントロールと組み合わせて使用すると、火災のおそれがあります。

- ◎ ライトコントロールの注意事項についてはライトコントロールの説明書をご確認ください。  
当社製適合ライトコントロール  
・ライトコントロール（起動方式LU対応用）



必ず守る

#### ■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う

取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- 交流 100 ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- 電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。



禁止

- 屋内配線の電源、ケーブルなどは器具に接触させない

火災のおそれがあります。

### 注意



水ぬれ禁止

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

- ◎ この器具は防湿、防雨型ではありません。



禁止

- 温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。  
◎ レンジなど温度の高くなるものの上に取り付けしないでください。



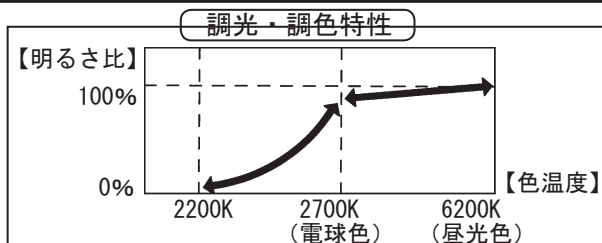
必ず守る

- 器具の取り付け取り外しは手袋など保護具を使用する  
けがのおそれがあります。

## 施工前のご注意

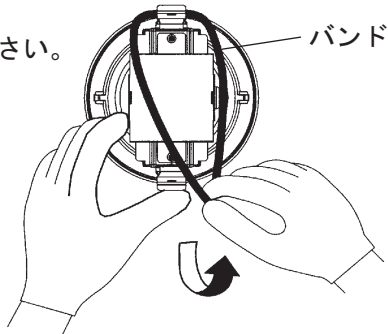
安全のため、電源を切ってから行ってください

- 雑音障害を起こす場合がありますので、照明器具以外の機器を同一電源に接続しないでください。
- シンクロ調色について  
起動方式LU対応の当社ライトコントロールと組み合わせて昼光色～電球色調色および100%～1%の調光ができます。
- ライトコントロールの容量計算時は2700Kの値を参照ください。

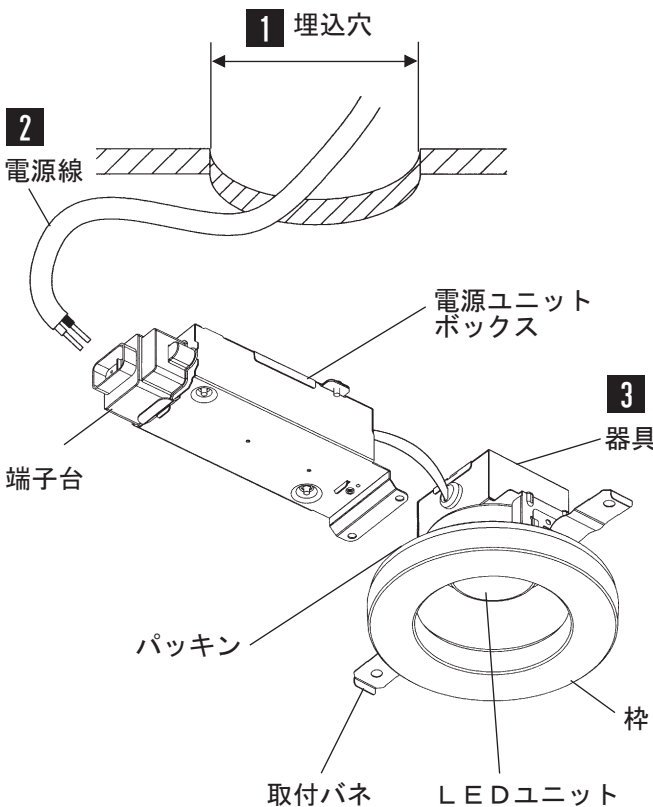


## 取り付け前のご注意

- ・ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- ・表面に1mm以上の凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。
- ・器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。
- ・バンドを外してください。



- ① 取付バネのバンドより下側部分を押しながら
- ② バンドを外す



## 1 天井に埋込穴をあける

・天井の厚さにより、下記寸法の埋込穴をあける。

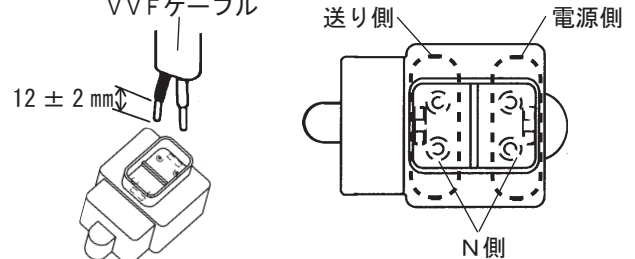
天井の厚さ	埋込穴寸法
5 mm以上 9 mm未満	$\phi 100 \pm 1 \text{ mm}$
9 mm以上 25 mm以下	$\phi 100 \pm \frac{2}{0} \text{ mm}$

※指定寸法でない場合、すき間があきます。精度よく穴をあけるために、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

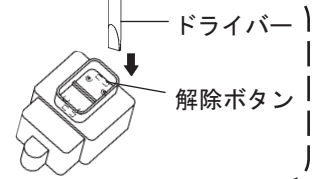
## 2 端子台に電源線を接続する

- ・端子台に電源線を確実に差し込む。
- ・送り総容量は4A以下です。
- ・LED器具を送り配線する場合は、ライトコントロールの最大負荷容量かつ接続可能台数まででご使用ください。

適合電線： $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$  単線  
VVVFケーブル



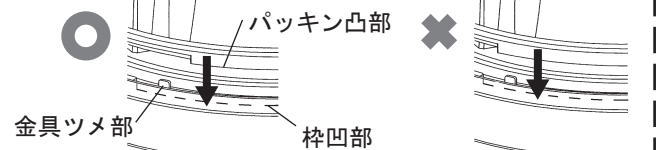
器具の取り替えなどで電源線を外す場合はマイナスドライバーなどで解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。



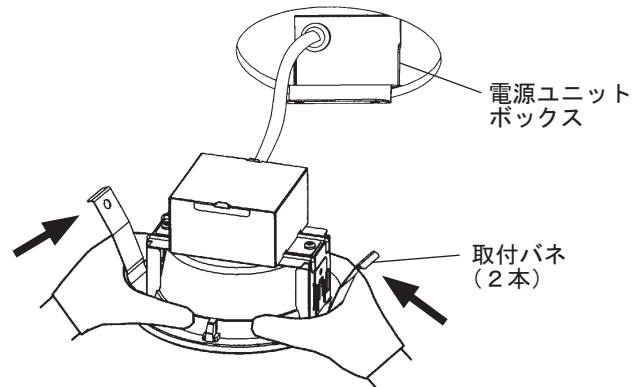
## 3 器具を埋込穴に入れる

① パッキンが外れていないことを確認する。

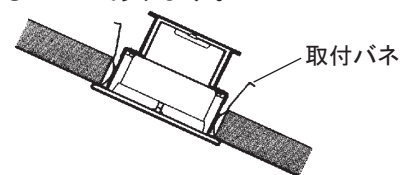
・パッキンが外れていた場合は、枠凹部にパッキン凸部がくるようにはめ込んでください。  
(注意) 金具ツメ部にパッキン凸部がのらないようにはめ込む



- ② 電源ユニットボックスを埋込穴に入れる。
- ③ 取付バネ2本を押しえながら、器具を埋込穴に押し込む。



- 傾斜天井に取り付ける場合は、傾斜方向の上下に取り付バネがくるように取り付けてください。上記以外の方向で取り付けした場合、器具ズレ、ガタツキの原因となることがあります。

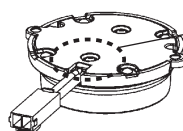


- 石こうボードに取り付けた器具を取り外す場合は、枠部をゆっくり引き下げて取付バネ2本を押し曲げながら取り外してください。取り外しに不備があると、天井材破損の原因となることがあります。

# LEDユニットの交換について

光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけを交換できます

- LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
- 交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。



LEDユニット品番

**交換方法** 注) 交換作業前に、必ず電源を切ってください。

## 1 LEDユニットを取り外す

- ① マイナスドライバーなどで、パッキンを外す。

注) パッキンを外す際、反射面、枠を傷つけないようご注意ください。

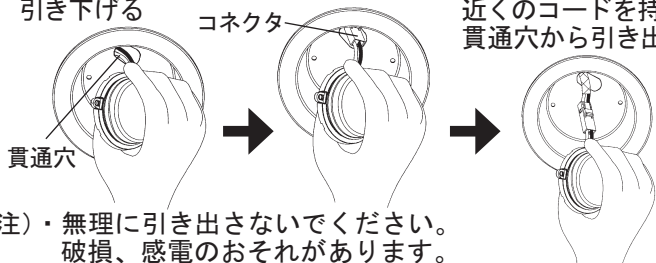
マイナスドライバー パッキン

- ② プラスドライバーでLEDユニットを固定しているネジ(2本)を外す。

ネジ(2本) プラスドライバー

- ③ 貫通穴からコネクタを引き出す。

コードを押えながらコネクタの先端をLEDユニットを貫通穴から出す。LEDユニットを手で覆い、コネクタ近くのコードを持ち貫通穴から引き出す



注) ・無理に引き出さないでください。破損、感電のおそれがあります。  
・コネクタやLEDユニットで反射面、枠を傷つけないようご注意ください。

## 2 コネクタの接続を解除する

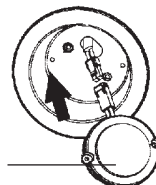
- ・コネクタのロック部を押さえながら接続を解除する。



ロック部

## 3 交換用LEDユニットを接続する

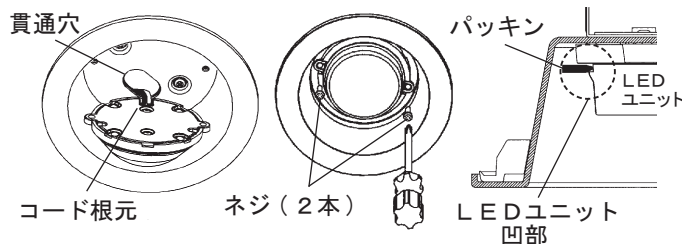
- ・コネクタを”カチッ”と音がするまで差し込む。



交換用LEDユニット

## 4 交換用LEDユニットを取り付ける

- ① コードを挟まないように根元まで貫通穴に確実に押し込む。  
② 交換用LEDユニットをネジ(2本)でしっかりと固定する。  
③ LEDユニット凹部に、パッキンを確実にはめ込む。



貫通穴

コード根元

ネジ(2本)

パッキン

LEDユニット凹部

## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

### 【器具自体の留意点】

- LEDや電源のバツキにより、商品ごとに明るさや光色が異なる場合があります。(特に調光下限)
- 電源投入時は色温度 2200K からライトコントロールで設定されている色温度まで推移します。
- 調色および調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジなどをお使いになると、電圧低下などにより、わずかに光色や明るさが変化する場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

### 【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

## お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

### 確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものふいたり、殺虫剤をかけたらないでください。変色、破損の原因となります。

## 仕様

品番は器具のラベルをご参照ください

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流		LEDユニット
				2700K	6200K	
LGB72221LU1	AC100V	50/60Hz 共用	7.1W	0.12A	0.08A	拡散タイプ(マイルド配光)
LGB72271LU1						集光タイプ

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

## パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 © Panasonic Corporation 2015 - 2017

LGB72221LU1-T3A1

N0615-010217